

1952年(昭和27年)

平和宣言

今や世界は、冷たい戦争の様を呈し、再び戦争への不安感をつのらしているが、わが国は独立国として、平和憲法のもと、世界の恒久平和に貢献せんと決意している。わが長崎市民は原爆の悲惨苦を身を以って体験し、原爆戦による惨禍が人類の一大破滅を招来することを恐れるが故に、原爆七周年の記念日を迎えて人類愛と文化の交流を基調とする国際親善をはかり、国際間の紛争防止に努め、以って世界平和の悲願を達成せんことを全世界に向かって茲に宣言する。

昭和二十七年八月九日
長崎市長 田川 務